

ルコト、純一ニシテ無雜ナリ、然後コレヲ越人仲景ノ言ト術トニ徵シテ、萬病ハ唯一毒ト云ヘリ、於是天下ノ醫人ノミナラズ、萬人コレヲ疑ハザルモノナシ、コレ二千年來、滔々タル天下古今、陰陽家、仙家ノ醫ニ、惑ハサレタルヲ以テ、爰居ノ鐘鼓ニ驚ガ如シ、況ヤソレコレヲ分別差別スルモノアラシヤ、皆其範圍ノ中ニアレバナリ、誰レカコレヲ分辨差別スルコトヲ得ンヤ、コレ今ノ醫流トナル所以ナリ、

〔醫道二千年眼目編 十三下〕皇和、萬事ミナ中華ノ道ヲ奉ズルノ邦ナリ、彼聘使ノ往來スル、晉代六朝ヨリ多ク相ヒ通ズ、李唐ニ至ツテ聘使數々往來スルコトアリ、留學ノ者モ、亦マ、コレアリ、ココヲ以テ、先ヅ唐醫孫思邈ガ千金方ヲ傳ヘ、本草ハ重修本草ヲ先トス、太素、素問、並ニコレヲ醫院ノ學ニ立テ、醫經ト稱シ、大醫博士、典藥寮、施藥院ノ設アリ、後又趙宋朱明ノ方書ヲ傳ヘ、醫生或ハ西渡シテ、コレヲ學ブ、遂ニ今ノ醫流トナレリ、豈ニソレ萬病一毒ノ方法業術、毫毛モコレヲ知ルモノアラシヤ、中華業湮滅シテヨリ後、我が皇和ニ東渡スル所ノ醫方、ミナ今ノ醫流ノ外、別ニソノ派アルコトヲ聞カズ、我が邦別ニ醫方アルコトナシ、異方ノ醫術行ナハレテヨリ、今ニ至ルマデ千有餘年ノ間ダ、士君子ヨリ醫人ニ至ルマデ、毫毛モ醫術ノ分岐シタルコトヲ知ルモノアルコトナシ、況ヤ古疾醫ノ道アルコトヲ知ランヤ、近年豪傑ノ士、後藤先生父子、香川、山脇數氏起ルコトアレドモ、決シテ古疾醫ノ道ノ越人仲景ノ方法ニ存スルコトアルコトヲ知ラズ、唯云古方ト、自ラ稱シテ古方家ト云、

〔漫遊雜記 上〕山東洋之於三承氣、與村氏之於吐方、皆數十年枯髯嘔血之所得、今世粗工俗手、遽然試之、傷人者不尠矣、遂歸咎於古醫道、甚矣哉、其害道也、

〔漫遊雜記 上〕長門村夫家世傳小冊子、余承富偶宿其家、閱之、其書中有苦瓠穰吐食傷之方、余試之、數人悉有效、於是乎、無瓜蒂則代之、爾後讀千金方、有苦瓠穰圓之方、可知我邦中古、講漢唐之古方、